

秋保大滝植物園だより No.15 秋号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。今回は秋です。尚、バックナンバーは(公財)仙台市公園緑地協会ホームページ「杜のひろば」よりダウンロードできます。



ウスノキ[白の木] (カクミノスノキ)
実: 8月~10月 自然林遊歩道沿いに多く生えている。酸味があり食べられるが、おいしさは保証できない。



イワガラミ[岩絡み] 実: 8~11月
ユキノシタ科からアジサイ科に変更された。葉っぱのような形の装飾花が色づいた様子も趣がある。蔓植物。



キッコウハグマ[亀甲白熊] 花: 10月
園内の西から北遊歩道に生えているが、ごく小さな草花で目立たない。葉は地際に輪生状につく。



タカノハススキ[鷹の羽薄] 品種
葉: 7月~11月 葉を観賞するススキの園芸品種。別名「やはすすき(矢筈薄)」。



コムラサキ[小紫] (コシキブ)
実: 10月~11月 実は約3mmの球形で、ムラサキシキブよりも密につくので見ごたえがある。



オオバジャノヒゲ[大葉蛇の髭]
実: 10月~翌3月 ユリ科からキジカクシ科に変更になった。実は濃い青色に熟す。



キンエンコロ[金狗尾] 花: 8月~10月
路傍など、背丈の大きな植物がないような場所に生える1年草。穂が黄金色になる。



ハキダメギク[掃溜菊]
花: 5~10月 道端や庭などに生え雑草と呼ばれるキク科の1年草。



ミツバアケビ[三葉木通]
実: 9月下旬~10月 蔓植物。アケビの中では皮が厚く紫に熟し、実ともに利用価値が高い。



オオカニコウモリ[大蟹蝙蝠]
花: 9月中旬~下旬 茎は紫色を帯び稲妻形に曲がる。葉は5角状。湿った場所を好む。



シオデ[牛尾菜] 実: 10月~11月 山アスパラガスと言われ若い茎は山菜として食べられる。ユリ科からシオデ科に変更。実は黒塾する。ツル植物。



シオン[紫宛] 花: 9月 園芸品
高さ1~2メートルになり、上部で多数分枝し、大形の散房状花序をつける。葉はザラザラしている。



ツクシハギ[筑紫萩] 花: 8月~9月
旗弁の裏側と竜骨弁が白に近いので全体に薄い色に見える。園内の通路で多く見られる。



アズマレイジンソウ[東伶人草]
花: 9月~10月 花の柄に曲がった毛(屈毛)が生えるのが特徴。東北から中部に多い。



ユウガギク[柚香菊] 花: 8月下旬~9月下旬
野菊のひとつ。枝を横に伸ばす。花卉は少なめで白っぽい。



ツブキ[石路、艶路]
花: 10~11月 冬でも緑の葉っぱが枯れずに茂っている。園内で晩秋まで咲いている貴重な花。



アオギリ[青桐] 実: 10月~11月
アオギリ科からアオイ科に変更された。果実は袋状で、成熟する前に5裂する。笹船形の裂片のふちに数個の種子がつく。



キクイモ[菊芋] 花: 9月~10月
アメリカ大陸原産。イヌキクイモよりも遅れて咲く。根の先が芋になり食用になる。



ハツタケ[初茸] 発生時期: 初秋
傷つくと青緑色に変色するという特性を持つ。アカマツの林に多い。



ニホンノウサギ(日本野兎)
運が良ければ見ることができる。冬毛は雪と同じ白色(保護色)になる。